

第18回例会報告(11月17日)

【出席報告】

- ・会員数 62名
 ・当日出席率 66.67%
 ・出席数 36名
 ・前々回修正出席率 94.23%
 ・欠席数 26名
- <欠席会員> 青野、菅、冠、檜垣(圭)、檜垣(巧)、小島、近藤(正)、前川、宮本、野間、越智(節)、大澤、酒井、清水、竹田、寺町、渡邊(一)
- 〔免除会員〕原(真)、近藤(憲)、松本、村上(敬)、中川、坂本、白石(天)、宇高、八木
- <10/27欠席補填> (10/24今治北)飯、重松、佐藤 (10/25今治南)天野、原(竜)、原田、日浅、檜垣(圭)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、飯沼、伊藤、門田、金森、吉良、黒川、前川、松木、尾越、清水、白石(洋)、竹田、田中、矢野 (10/26高松南)川上 (10/31今治北)小島、寺町 (11/1今治南)光藤、渡邊(一) (11/1IAC)越智(節) (11/7今治北)宮本

職場訪問例会 / 四国溶材株式会社

代表取締役社長 村上景一氏：ようこそいらっしゃいましたと挨拶があり会社の紹介をされました。「昭和22年創業。4月は怪しいが私が小学校に入学した年だと思う。建物、船、橋など鉄と鉄をつないでいく溶接マーケットは小さいが、鉄1億トンをつないでいる。昭和39年入社で溶接棒を作り、お買い上げいただくだけだったが、マーケットはそれだけでなく、切断する機械など総合的に見て色々な機械があり裾野が広い。ユーザーにも恵まれ、今日までやって来ることができました。今、営業所7ヶ所、子会社2ヶ所の9ヶ所で営業している。当地は造船業が大変さかんです。酸素、窒素、アルゴンとあり半導体の所もあり溶断のところもあります。瀬戸内の地で皆さんに可愛がってもらっている。幸せに感謝し、勉強してユーザーに喜ばれる会社にし、後継者にバトンタッチしたい。息子に厳しくご指導を。」



水谷様による溶接工程の説明：「溶接には機械的と冶金的があり、当社は冶金的溶接である。」

渡邊道信職業奉仕委員長：本日は職場訪問例会で四国溶材(株)に訪問させていただきました。後、4つの班に分かれて工場を見学させていただきます。

初めに原線の伸線工程から切断工程を見学、ものすごいスピードで切断、ボックスに、サイズも色々、次に、原料の配合工程、混練、成型、ここがポイント。(村上副社長、ラーメンのスープみたいなものとの事でした。)用途よっての配合、次に原線に塗装工程、手にとって押さえると潰れました。(乾燥されていない為)乾燥工程を経て外観検査、包装工程(ダンボールに自動印字)整理整頓された工場を見学しました。生き生きと丁寧に説明をして頂きました四国溶材の皆さんには大変お世話になりました。帰りには皆さんに送ってもらい、お土産まで頂きました。ありがとうございました。



<ゲスト> 四国溶材株式会社 代表取締役社長 村上景一氏

次回例会(11月24日)

【国際奉仕委員会アワー】

外部卓話：元玉川町長・NGOヘーラット財団エヒメサクラランクラブ会長 渡部 修氏 「日本が目指すべき国際奉仕」

- | | | |
|---------|----------------|----------------|
| <会員誕生日> | 渡邊 道信氏 (11/26) | 村上 敬朋氏 (11/29) |
| | 田中 雅仁氏 (11/29) | |
| <夫人誕生日> | 宇高 司郎氏 (11/26) | |
| <結婚記念日> | 清水 一夫氏 (11/24) | 越智 節也氏 (11/25) |
| | 松本 篤氏 (11/28) | 矢野 暢生氏 (11/29) |
| <入会記念日> | 越智 務氏 (11/24) | 高木 幹男氏 (11/25) |
| | 青野 明高氏 (11/26) | 白石 天三氏 (11/26) |

〔献立：国際ホテル〕